



このコーナーでは、男女平等参画をはじめとする様々なテーマの本を紹介します。男女平等推進センター「パリテ」の図書コーナーで貸し出していますので、ぜひご利用ください。



**足をどかしてくれませんか。**  
メディアは私たちの声を届けているか  
著・編集：林 香里、執筆他8名  
出版社：亜紀書房

タイトルは全米2人目女性最高裁判事RBGが引用した女性解放運動家の言葉「男性の皆さん、私たちの首を踏むその足をどけて」に由来。ジャーナリスト・エッセイスト・研究者の女性8人がジェンダー視点からメディアでの女性像に鋭く切り込む!



**「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」**  
著者：ブレイディみかこ  
出版社：新潮社

日本以上に国際化や多様化が進むイギリスで生まれた所謂ハーフの息子と、日本人として生きてきた母ちゃんの成長録。差別問題やアイデンティティについて考える機会となる。相田みつをの「みんな違ってみんないい」の詩を彷彿させる作品。



**「児童虐待から考える 社会は家族に何を強いてきたか」**  
著者：杉山春  
出版社：Asahi Shinsho

幼い時に虐待を受け「被害を受けているのは自分でなく別の人格」と思うことで困難をやり過ごしたが、大人になって現実に対応できない親などの例を挙げ、虐待した親の背景にある社会的な問題を分析し「社会が家族に強いてきたもの」について考える書。

## パリテだより

パリテでは、さまざまなイベントを開催しています。今号は、2020年2月に行われた「パリテまつり」をご紹介します。

### 住吉会館ルピナスで「第12回パリテまつり」が開催されました♪

今年のテーマ：「一人ひとりの人権が尊重される社会へ」  
開催期間：2020年2月10日(月)～21日(金) パネル・作品展示  
(15・16日 講演会・講座・体験会・イベント)障害福祉、震災復興、食品添加物、LGBT、健康体操、プログラミング、民族音楽、バルーンアート、終活何でも相談会、軽食や雑貨販売など

実行委員会主催の講演会では、国際協力・ジェンダー専門家、関西学院大学客員教授の大崎麻子氏に「世界が目指すジェンダー平等社会：日本は?」というタイトルにてご講演いただき、前半では、なぜ世界はジェンダー平等を目指すのか、国際的な金融市場においても、ジェンダーギャップ指数や女性の社会や政治への参画の状況が投資判断の重要な指標になっている等の話がありました。国際社会の構造や情勢についての解説が大変分かりやすく、後半の日本の現状についてのパートは時間が足りなくなる程になり、来場者のアンケートには「もっと詳しく話を聴きたい」、「来年も講演して欲しい」等の好評の声を多くいただきました。



## 2020年6月に「改正労働施策総合推進法」が施行され 職場でのハラスメント対策が強化されます



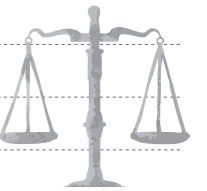
2020年6月1日より、「労働施策総合推進法(=労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律)」、いわゆる「パワハラ防止法」が改正・施行されました。2018年に制定された同法、今回はパワハラの実態や、パワハラ対策が事業主の義務と明記され、いわば強化された形です。

もとよりパワハラの実態は、①上司と部下など、優越的な関係を背景に行われる言動であり、②業務上で必要な範囲を超えている場合を指します。また、③その言動により、労働者の働く環境が損なわれるものも該当します。

今回の改正で、事業所には今まで以上にパワハラ防止の措置を講じることが求められ、具体的には次のような整備が必要です。

- ・パワハラはNO! であると労働者に周知し、その啓発を徹底する
- ・パワハラ相談窓口を用意し、相談がきたら適切に対応するようシステム整備などを怠らない
- ・万一、職場でパワハラが起きたら、早急な事実確認と被害者への配慮ある措置を行う

罰則規定はないものの、労働局の指導勧告のもとでも状況が改善されないと企業名の公表もあるので、環境は労働者の側にさらに一歩歩み寄ったと言えるでしょう。



## 気軽に悩みを相談できる子育てママグループ NPF2019(Nobody's Perfect Friends)



私たちNPF2019は昨年開催されたノーバディズパーフェクト講座で出会った9人のママで活動する団体です。NPFはNobody's Perfect Friends、そしてFightersの略です。私たちは友達であり戦友です。ノーバディズパーフェクトプログラムは親同士がそれぞれ、抱えている悩みや関心事をグループで話し合いながら、必要に応じてテキストを参考にして、自分に合った子育ての仕方を学ぶものです。

「完璧な親もいなければ、完璧な子どももない」子育てに奮闘する中で楽しいこと、嬉しいことはもちろんのことそれ以上に悩み、迷うことがあります。

このサークルでは月に一度ルピナスの活動室に集まり、子ども達を遊ばせながら育児中の小さな悩みや、日常のちょっとした愚痴、オススメの時短料理や、夏のあせも対策など身近なことを話し合い、育児のリフレッシュをしています。最近では新型コロナウイルス

の影響があるのでオンラインで集まります。

初めての育児で戸惑うことばかりだった私たちにとって、NPFのメンバーは気軽に悩みを相談できるとても心強い仲間です。これからもこのご縁を大切に一人で抱え込まずに、毎日の育児を楽しみながら親として、少しずつ成長していけたらと思います。



▲活動のようす

お問い合わせ

生活文化スポーツ部協働コミュニティ課  
男女平等推進係  
☎ 042-439-0075